令和３年５月 27 日

各　位

会 社 名　：　フ ク ビ 化 学 工 業 株 式 会 社
代表者名　：　代 表 取 締 役 社 長　八 木　誠 一 郎
（コード番号:7871　東証・名証２部）
問合せ先　：取締役経営戦略本部管掌　豊嶋　雅子
（TEL：0776－38－8071）
（広報・ＩＲ推進室長 久保 茂樹）
（TEL：0776－38－8415）

弊社製コミュニケーションマスク贈呈に関するお知らせ

弊社は、昨年 11 月に宣言しましたＳＤＧｓへの取り組み活動の一環として、今般、下記のとおり弊社製コミュニケーションマスク（透明で口元の表情を伝えることができるマスク）を、販売委託先である株式会社八木熊と共同で、福井県ろうあ協会様に贈呈いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．贈呈の概要

（１）　贈呈式日時	令和３年５月 27 日（木）午後１時 15 分から
（２）　贈呈式場所	・福井県ろうあ協会　様 （福井市光陽 2-3-22　福井県社会福祉センター３階）
（３）　贈呈主	・株式会社八木熊（当マスク販売委託先） ・フクビ化学工業株式会社（当マスク製造元）
（４）　贈呈内容	・弊社製コミュニケーションマスク各社１００個ずつ、計２００個 ※コミュニケーションマスクについては 下記ホームページをご覧ください。 https://fukuvi-maskproject.com/ （フクビマスクプロジェクトのＨＰ） ※右ＱＲコードからもご覧いただけます）
（５）　贈呈式出席者	・福井県ろうあ協会会長　森本　辰之 様 ・株式会社八木熊　取締役社長　八木　信二郎 ・弊社 取締役 経営戦略本部管掌　豊嶋　雅子 （弊社 ＳＤＧｓ推進委員会 委員長）

２．贈呈に至った経緯や背景

弊社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ：Sustainable Development Goals)」の達成に向けた取り組みを推進するため、令和２年 11 月 10 日にフクビグループＳＤＧｓ宣言を行いました。

フクビグループのＳＤＧｓへの取り組みは、マテリアリティ（重要課題）を特定し、設定した４つの基本姿勢に基づいた事業活動を通じて持続可能な社会の実現を目指すものであります。

【基本姿勢】

１．　技術と提案力で安心・安全・快適な暮らしをクリエイトする
マテリアリティ（重要課題）：安心・安全・快適な暮らしの提供
ＫＧＩ：安心・安全・快適を実現する製品開発の推進

２．　環境と共に生きる社会をクリエイトする
マテリアリティ：技術革新
ＫＧＩ：資源循環の推進

３．　スマートワークで「一人ひとり」の価値をクリエイトする
マテリアリティ：働きがいのある仕事の提供
ＫＧＩ：デジタルの活用推進、従業員エンゲージメントの向上

４．　パートナーシップで持続可能な地域社会をクリエイトする
マテリアリティ：パートナーシップ・アライアンス
ＫＧＩ：パートナーシップによる価値の創出

（１）　弊社では、上記１．に基づく具体的な取り組みとして、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、透明で口元の表情を伝えることができる「コミュニケーションマスク」を開発、販売しております。

（２）　また、使い捨てマスクの使用急増に伴いその大量廃棄が社会問題化していますが、このコミュニケーションマスクを使用することで、廃棄するマスクを減らすことができ、環境と共に生きる社会に貢献するという上記２．にも合致します。

（３）　社会に貢献する製品を製造することは、ひいては働きがいのある仕事を社員に担ってもらうことに繋がり、３．にも寄与できると考えます。

（４）　さらに、４．に基づき、手話を使う際に口元の表情を伝えることが必要とされる地域の方々に何らかのお役に立ちたいという思いで、今回、コミュニケーションマスクを贈呈することにいたしました。

以　上